

特別管理産業廃棄物処理計画書の〔集計用シート〕

・下表にない種類の特別管理産業廃棄物については、「特別管理産業廃棄物の種類」欄に、品目名を記載してください。
 ・行が不足すれば、適宜追加してください。

委託先区分の合計値が⑩の処理委託量

① - ② - ③ - ④ (④ ≥ ⑤) + ⑥ (④ - ⑥) - ⑧ - ⑨ = ⑩ = ⑫ + ⑬ + ⑭ + ⑮ + ⑯

⑩ ≥ ⑪

特別管理産業廃棄物の種類	① 排出量		② 自ら再生利用した量		③ 自己譲渡先区分又は海外投入処分した量		④ 自ら中間処理した量		⑤ ④のうち熱回収を行った量		⑥ 自ら中間処理を行った後の量		⑦ ⑥のうち④の量を超えしりた量		⑧ ⑤のうち、自ら利用又は焼入れした量		⑨ ⑥のうち、自ら譲渡先区分又は海外投入処分した量		⑩ 中間処理及び最終処分委託した量		⑪ 委託先による区分										⑫ 自ら再生利用を行った量		⑬ 自ら譲渡先区分又は海外投入処分した量								
	前年度実績	今年度目標	前年度実績	今年度目標	前年度実績	今年度目標	前年度実績	今年度目標	前年度実績	今年度目標	前年度実績	今年度目標	前年度実績	今年度目標	前年度実績	今年度目標	前年度実績	今年度目標	前年度実績	今年度目標	前年度実績	今年度目標	前年度実績	今年度目標	前年度実績	今年度目標	前年度実績	今年度目標	前年度実績	今年度目標	前年度実績	今年度目標									
廃油(引火性)	100	90	10	10	0	0	40	40	10	10	30	30	10	10	10	10	0	0	70	60	30	20	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	50	40	20	20	0	0			
廃酸(特管)																																									
廃アルカリ(特管)																																									
感染性廃棄物																																									
廃PCB等																																									
廃石綿等																																									
廃油(特定有害)																																									
汚泥(特定有害)																																									
合計	100	90	10	10	0	0	40	40	10	10	30	30	10	10	10	10	0	0	70	60	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	50	40	20	20	0	0	

よくある間違いの例

- ・ ⑩にしか数値が入っていない。又は⑩に数値が入っていない。
 - ・ 委託先区分の合計値が、⑩の数値を超えている。
 - ・ それぞれの委託先区分(例：⑫と⑮)に、同じ数値が入っている。
- ※委託先の処理方法を確認し、委託量を確実に分けること。
 ※委託先の業が重複する場合は(例：再生利用業者でも熱回収認定業者でもある場合)代表的な区分に集約させること。

⑪の優良認定事業者への処理委託量は、⑩の数値から該当する委託量を抽出すること。
 ※⑩に足し合せないこと。

①として四捨五入、ただし、数字が有効であれば小数点以下桁まで記載は可。